

コンビニ労働

改善求めスト

長野一般労組従業員支援

長野一般労組（松本市）は23日、大手コンビニエンスストア、ファミリーマート（東京）の中信地方の店舗で働く男性（39）を支援し、3時間の時限ストライキを行った。長時間の1人勤務の改善を求めており、同労組によるとコンビニの労働環境改善を求めたストは県内で初めて。

男性は2013年11月から同店舗に勤務しており、残業代が支払われないことなどから、14年2月に企業の枠を超えて1人でも加入できる同労

組に入った。同労組によると、県内に本社を置く同店舗の運営会社と同労組の団体交渉で、14年秋に「良好な労使関係構築に努力する」などとす

る協定を締結。だが、その後も長時間の1人勤務が増え、改善されないことからストに踏み切ったとしている。1人勤務は午前11時から11時間に及ぶことがあるという。

野「きぎずな村」今年も

長 子育て支援コーナー新設

生活困難者にコマや野菜などを配って支援する5回目的「年末年始たすけあいきぎずな村」が23日、長野市で始まった。この日は同市中部公民館

生活困難者にコマや野菜などを配って支援する。困窮者の年越しを支援する。「反貧困ネットワーク長野」など30団体でつくる実行委員会主催。各団体の関係者を含む約250人が訪れ、協力団体な

（信濃毎日新聞 2015.12.24 朝刊）

